

Valence 新機能

フュージョン

Fusion 5250 新登場！

最先端のWebアプリケーションと5250エミュレータが
開発ツールValence上で融合

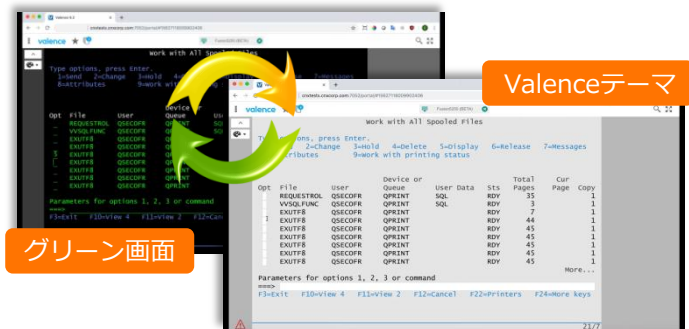
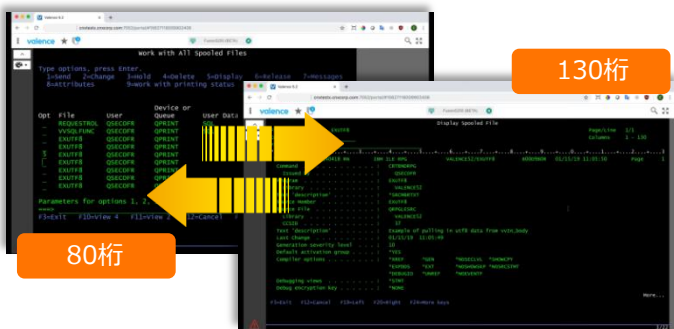
POINT 1

Webブラウザで稼働する 5250エミュレータ画面として利用

Fusion5250のエミュレータは、クライアントアクセス、ACS等のエミュレータとまったく同様に利用することができます。Web経由を感じさせないハイパフォーマンスを実現し、Webブラウザにより場所を選ばずにご利用いただけます。

80桁、130桁の画面表示を自動調整

画面のテーマを簡単に切替え



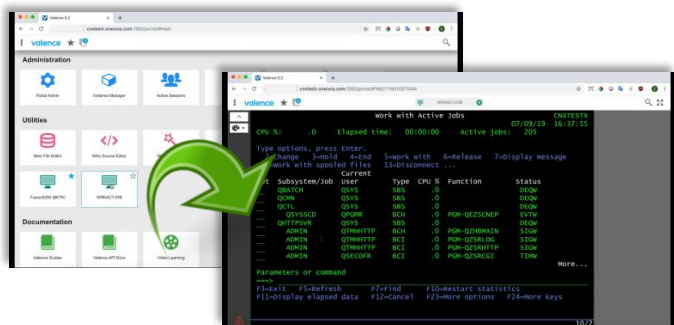
POINT 2

5250画面が Valence上で稼働することにより、さらに便利に！

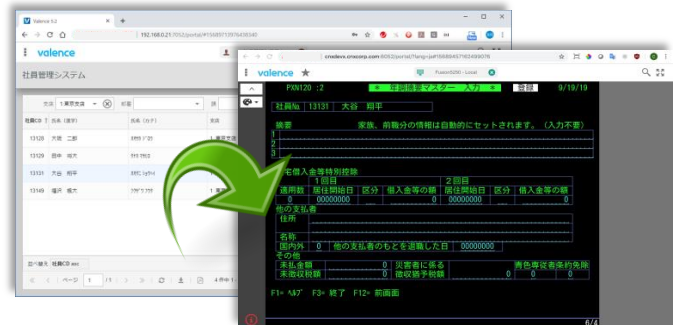
Valence PortalのアイコンやValenceアプリケーションからFusion5250を起動することにより、Webアプリと5250画面を連携。IBM i 基幹システムの新しい活用方法が広がります。

Portal画面 ⇒ WRKACTJOB

Valence一覧照会 ⇒ 5250入力画面



アイコンをクリックし、ログイン入力無しで初期画面だけでなく、任意の画面に遷移



Valenceの一覧画面から関連する5250業務画面を連携して呼び出し可能